

新潟県 IT&ITS 推進協議会ホームページ等リニューアル業務委託仕様書

1 業務名

新潟県 IT&ITS 推進協議会ホームページ等リニューアル業務

2 目的

現行のホームページは平成 21 年度から運用を開始しているが、スマートフォンの普及などによる近年のインターネット利用環境の変化に対応するため、より利便性の高いホームページへリニューアルする。

3 リニューアルの基本方針

- (1) 利用者の「使い勝手」と「見やすさ」を重視し、ユーザビリティを高める。
- (2) 「運用のしやすさ」を重視し、CMS の採用によって担当職員の簡便な操作で編集・更新が行えることにする。
- (3) 会員のみが利用できる電子掲示板を構築し、会員相互の情報交流を行えるようにする。
- (4) 「新潟ふるさと情報局」、「にいがた TOWN サーチ」、「にいがた VIDEO ライブラリ」及び「にいがた WIFI マップ」はその役割を終えたため、廃止する。

4 委託期間

契約締結の日から令和 2 年 3 月 31 日までとする。

5 委託費用の見積限度額

1,100,000 円（消費税及び地方消費税を含む）

6 委託業務の内容

(1) リニューアル計画の作成

- ア 現行ホームページの構成の現状調査
- イ 移行コンテンツの精査・分析（作業内容・ページ数等）
- ウ リニューアルスケジュールの作成

(2) サイトの開発

ア 設計・開発

利用者及び管理者にとって有用なサイト構成及び画面展開を設計し、提案すること。なお、設計に当たっては、業務モデル図、システム概要図（ネットワーク図）及びデータベース（定義）項目一覧も作成すること。

イ 導入等

ホームページ公開のために必要なソフトウェア・ミドルウェア・ハードウェア等を全て用意し、インストールや環境設定等（カスタマイズ作業を必要とする場合は、当該カスタマイズ作業等を含む。）の作業を実施すること。

ウ 動作試験

ホームページの運用イメージに沿った動作試験（設計内容に基づいてハードウェア、ソフトウェア等が設定され、動作していることの確認作業を含む。）を実施すること。

独立行政法人情報処理推進機構の「ウェブ健康診断仕様」に基づくチェックを実施すること。

(3) サイトのデザイン・トップページ・コンテンツ制作

ア 見やすく使いやすい画面レイアウトとし、ユーザビリティに配慮したデザインとする。（可能な限り、JIS規格 JIS X 8341-3:2016 に準拠すること。）

イ パソコン、スマートフォン、タブレット端末等様々な機種に対応したデザインとする。

ウ 利用者が必要な情報にたどり着きやすいよう、コンテンツの分類や分野の構成等を工夫すること。

エ 利用者が使用するパソコンのOSやブラウザ、通信環境等に依存することなく閲覧できること。

オ サイトアクセスを増やすための仕組みの構築として、検索エンジン最適化の適用及びタイトルタグ等の設定等を行うこと。

カ 「新潟県 IT&ITS 推進協議会」のページは現行の「新潟ふるさと情報局」のような各コンテンツへの入口となるデザインにし、「新潟県 IT&ITS 推進協議会」のページから「にいがた LIVE カメラ」へのアクセスを誘導できるページを提案すること。

キ 「にいがた LIVE カメラ」は現行のような地図からカメラを検索する方法に加え、地域や道路種別からも検索できるようにするなど、利用者が検索しやすい検索方法を提案すること。

ク 「Google AdSense」等 Web 広告を表示できるようにし「新潟県 IT&ITS 推進協議会」のページに広告バナーエリアを設けるほか、広告収入確保策について提案があれば提案を行うこと。広告枠の設定に当たっては、コンテンツの妨げにならないよう、表示位置には十分に留意すること。

ケ 新潟県 IT&ITS 推進協議会の会員のみが利用できる電子掲示板を設置すること。電子掲示板は投稿した内容が一覧で表示でき、テキストベースで投稿ができること。また、投稿にはタグ付け、ファイル添付ができ、投稿に対してコメントを投稿できること。その他に電子掲示板の利用が促進される仕組みがあれば提案すること。

(4) CMSの構築

ア ワードプロソフトに近い操作性でコンテンツ編集を可能とする。見やすく使いやすい画面レイアウトとし、ユーザビリティに配慮したデザインとする。（可能な限り JIS規格 JIS X 8341-3:2016 に準拠すること。）

イ ページ作成時に新着情報への表示・公開日等の設定を容易に行えること。

ウ Word、Excel、PDF、画像データ等を容易に取り込めること。（画像は ALT を必須入力とすること）

エ サイト内ページ及び外部ページへのリンクが容易に設定できること。また、リンクを開く際に、別ウィンドウで開く設定ができること。

オ 配信前のプレビュー機能を設定すること。

(5) システム環境の構築

ア 現在使用しているドメイン「n-it-its.jp」及び「live-cam.pref.niigata.jp」を移管すること。

イ サーバ及びデータセンターは受託者が手配することとし、サーバのディスク容量は将来的なコンテンツの追加等を想定し十分な容量を備えること。

なお、現在使用しているサーバ情報は以下のとおりである。

CPU：Intel(R) Xeon(R) CPU X3323 @ 2.50GHz

メモリ：4GB

HDD：73GB(RAID1)

NIC：1Gbps

ウ サーバ及びデータセンターのセキュリティ対策は受注者が行うこと。

(6) 管理機能

ア 委託者及び受託者が管理・運用・作成する際には、ID・パスワードにより、厳重なセキュリティのもとアクセスする構成とすること。

イ それぞれ担当業務に応じた権限を設定し、業務権限に応じて操作可能な機能の制御を行うこと。

(7) アクセス集計・解析機能

受託者において、ホームページ閲覧者のアクセス状況を記録・集計できる機能を実装させること。なお、「Google Analytics」等、無料のものを組み込んでも構わない。

(8) マニュアルの作成

ホームページの運営に支障がないよう、操作マニュアルを作成すること。

(9) 打合せの実施

ア 打合せ

業務の進捗状況の確認、業務に関する課題や問題点の対応などについて、業務が円滑に進められるように協議等の場を設けること。

イ 緊急時の打合せ

業務の進行上、緊急に協議会と協議等する必要がある場合は、適宜、打合せを実施すること。

ウ 打合せ資料及び議事録の作成

受託者は打合せに必要な資料及び議事録を作成すること。

7 非機能要件

(1) 基本事項

ア 可能な限りオープン性の高いシステムとすること。

イ 構築後の改修にも円滑に対応できる柔軟性、拡張性を有したシステムとすること。

ウ システムのプログラム及びデータはサーバにて保存・管理を行い、クライアント側の操作端末には原則としてプログラム及びデータを持たないようにすること。

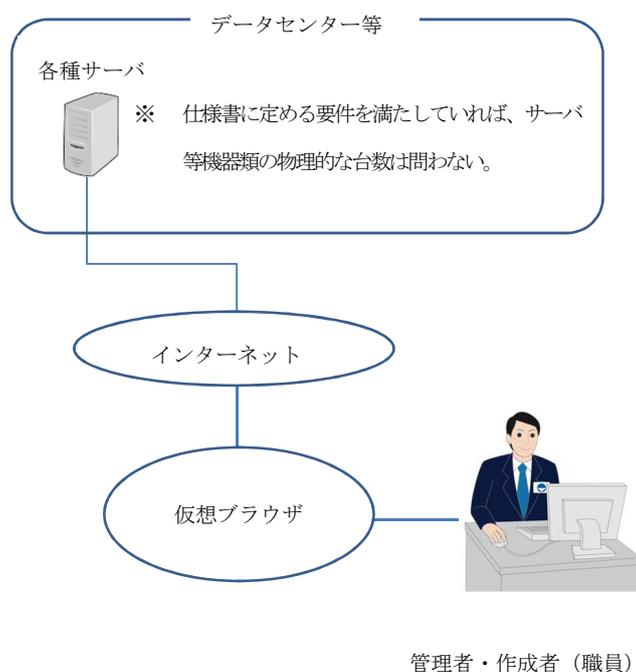
エ OS、ミドルウェア等のバージョンアップ、セキュリティパッチ等の適用に対し、柔軟に対応できること。

オ システムの管理及びページの作成（更新・修正）は受託者が行うこと。ただし、ページの作成（更新・修正）は委託者においても作業を行える仕組みとすること。

(2) 構成機器・ネットワーク

ア システム構成

下図のような構成を想定している。なお、より良い構成があれば、提案しても構わない。



イ 委託者が用いる操作端末（職員用P C）の仕様

項目	仕様	備考
OS	Windows 10 Enterprise 2016 LTSC	64bit
ブラウザ	Internet Explorer 11	
ソフトウェア	Microsoft Office Professional Plus 2016	

※ Windows 10 Enterprise 2019 LTSC にも対応すること。

※ 現時点での状況であり、変更になる可能性がある。

※ 原則として、プログラムのインストール及び各種設定変更等を個別に実施できないため、システムは既存の職員用P C構成に制限をかけることなく稼働できる処理方式とすること。

ウ サーバ等

ASP、SaaS、ホスティングサービス等、サーバ等機器のハードウェア環境（システム動作環境）を含め、システム全体をサービスとして提供する利用形態をとること。

なお、他のシステムや他の利用者とサーバを物理的に共用する形態でも構わないが、可能な限り本業務のために物理的に占有しているサーバであることが望ましい。

(3) 性能要件

更新管理機能については、レスポンスを3秒以内とすること。ただし、ネットワー

ク接続状況や業務要件等の制約上、この制限を超えることを協議会が認めた場合はこの限りではない。

(4) 運用・保守要件

ア サーバ等のシステム動作環境については、次の要件を満たすサービスを選定すること。

- ・ 原則として 24 時間 365 日の稼働とする。
- ・ 計画停止を行う場合は、1 カ月前までに新潟県 IT&ITS 推進協議会に通知すること。ただし、セキュリティパッチなど緊急性を要するものについては直前の通告でも良いものとする。
- ・ 計画停止した場合、翌日までには作業を終えること。
- ・ 動作環境において障害が発生した場合は、24 時間以内に対応に着手し、翌日までには復旧できること。ただし、運用時の操作ミスによる障害についてはこの限りではない。
- ・ OS 及びシステム関連ソフトウェアのセキュリティパッチ保守を行うこと。

イ 納入後 1 年間、納品物に瑕疵があった場合は、無償で修正等の対応をすること。

(5) バックアップ要件

ア データファイル、各種ログ等については 1 日 1 回以上、自動的にバックアップを取得すること。

イ システムの設定ファイル等については、少なくとも変更のあった時点でのバックアップを取得するものとし、障害発生時に 1 日程度で復旧可能なバックアップ内容及び形態をとっておくこと。

(6) セキュリティ要件

ア データ保護

管理者及び作成者の各種 ID 及びパスワードは、暗号化するなど、少なくとも平文のままデータベース内に保存がされないようにすること。

イ 盗聴防止

本業務の対象となるホームページは常時全て SSL/TLS 化すること。

ウ 不正アクセス防止

管理者機能へのアクセスは、サーバ側でアクセス制限を設けるなど、不正アクセス防止対策を実装すること。

エ 各種ログ取得

各種サーバへのアクセスログを取得し、少なくとも 30 日間は保存されるようにすること。

なお、アクセスログはログイン ID（公開用ウェブサーバにおいては IP アドレス）毎に取得を行い、不測の事態が発生した場合に履歴の追跡が可能なこと。

オ ウイルス対策

適正なウイルス対策を実施すること。

8 開発環境

本システムの開発環境（開発用のハードウェア、開発ツール等のソフトウェアを含む）、作業場所、その他必要となる環境については、受託事業者の負担と責任において確保す

ること。

9 納入物品

次の成果品について、実施結果報告書とともに提出すること。

- (1) ホームページ 一式
- (2) 各種計画書 一式
- (3) システム概要図（システム・ネットワーク構成図） 一式
- (4) サイト構成図 一式
- (5) マニュアル 一式
- (6) 各種試験結果報告書 一式
- (7) コンテンツデータ

10 経費

(1) アクセシビリティへの対応及びプログラム構成

設計・構築・検証等、本業務委託の実施に伴うすべての経費を含めること。

なお、サーバのSSL証明書、データセンター利用料、回線使用料等の諸経費も本業務委託の経費に含むものとする。

(2) 次年度以降の運用・保守等経費

次年度以降の運用・保守等関連経費について、費用を見積り、提案すること。

なお、SSL証明書の更新費用、ドメイン更新費用、データセンター利用料、回線使用料、アクセス数の管理・報告等、ホームページの維持管理に必要な諸経費についても、当見積の中にすべて含めること。

11 その他留意事項

(1) 情報の取扱い

本業務の実施に当たっては、別記1「個人情報取扱特記事項」及び別記2「情報セキュリティ関連業務特記事項」に従うこと。

(2) 著作権等の取扱い

完成したホームページの所有権、著作権、二次的著作物の利用権は、協議会に無償で引き渡すものとする。

ただし、契約締結時において既に受託者又は第三者が所有する著作権及び特許権等の場合は、この限りではない。

(3) その他

ア 協議会と十分協議を行いながら事業を進めること。

イ 事業の執行段階において協議の上、仕様書の内容を変更することがある。

ウ 仕様書に記載のない事項については、その都度協議する。